

より良い奈良を創る

山下県政の行財政改革スタート

令和5年度予算執行査定の結果

令和5年度予算額 **約73.5億円** 執行中止

29プロジェクト

令和5年度予算執行の **全部** を中止したもの… **12**

令和5年度予算執行の **一部** を中止したもの… **17**

総事業費ベース

(将来の支出額をあわせた金額)

約4,730億円削減

5月8日付で大型ハード事業を中心に令和5年度予算の執行を一旦停止し、事業の必要性や費用対効果などの視点から予算を執行するかしないかを決定するための査定を行いました。県議会議員や関係市町村長に説明のうえ、6月12日に、その結果を公表しました。

奈良県には世界に誇る自然、歴史文化があります。そして、大阪や京都に近い利便性もあります。また、奈良県は人材の宝庫です。

山下県政は、奈良県の持つ限らない可能性を最大限に引き出し、素晴らしいポテンシャルに見合う、誇りある奈良県を目指しています。

そのために、山下知事が就任以来、最優先で取り組んだ「令和5年度予算執行査定の結果」を詳しく紹介します。

▶ 大和平野中央田園都市構想の推進

【令和5年度予算 **一部**】36億9,800万円執行中止 【想定事業費】580億円削減

▶ (仮称) 奈良県立工科大学の設置に向けた検討

【令和5年度予算 **一部**】2,000万円執行中止

▶ 特定農業振興ゾーン(大和平野中央田園都市構想川西町下永地区)の整備

【令和5年度予算 **全部**】2,300万円執行中止



- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催は既存施設を有効活用することを基本とし、大会に向けたスポーツ施設の新設は中止しました。
- (仮称) 県立工科大学の設置は、費用対効果や企業ニーズ、既存の国立大学法人などの役割分担などの観点から中止しました。
- 実証実験などを行う新たな農業研究施設の整備は中止しました。

地域の持続的な振興・発展に向けて

大和平野中央地域は京奈和自動車道などからのアクセスがよく、発展の可能性が大きい地域です。関係者と協議を行い、雇用創出を含めた取り組みを協力して進めていきます。